

二〇一八年度講習会 「劇作」分科会 優秀作品

(2)「エレベーターの中で」

江口 楓 (D地区 交野高等学校 2年)

登場人物

佐藤 男性

麗夏 少女

住人 マンション「レイオル」に住んでいる人

古びたマンション「レイオル」のあまり使われていないエレベーターの中。
中はそれなりに広く大きな家具も運べる。下手にはエレベーターの外の道がある

第一場

エレベーターが到着する音

照明がつく

エレベーターの中には一人の少女が座っている。そして住人が入ってくる。一言も交わさなのまま住人は降りていった。
また、誰かが来た。

佐藤がエレベーターに入ってくる。

佐藤 こんにちは。

麗夏 ……。

佐藤は降りて下手の方へ行き、戻ってエレベーターに入ってきた。

佐藤 こんにちは。(さっきより大きな声)

麗夏 ……。

佐藤、降りようとしながら振り返る、が、少女は動く気配がない。

佐藤 あのー。

麗夏 ……。

佐藤 幽霊さーん。
麗夏 ……違います。
佐藤 うわっ！しゃべった！
麗夏 ……。何ですか。
佐藤 降りないんですか？
麗夏 別に。
佐藤 出られないんですか？
麗夏 え…？
佐藤 そうですよ。レイオルですもんね、このマンションの名前。
レイ、オル。霊、居る。やっぱり居ったんですね。

麗夏 だから違いますって。
佐藤 ちなみにお名前は？
麗夏 麗夏です。
佐藤 霊と夏……。間違いないですね。
麗夏 綺麗の麗。
佐藤 え？
麗夏 幽霊じゃありません。
佐藤 でも少し寒い気が……。
麗夏 冷房です。
佐藤 物とか掴んだら透けるみたいな……。
麗夏 透けません。
佐藤 残念。
麗夏 初対面の人に幽霊、幽霊って失礼すぎじゃないですか？
佐藤 ごめんごめん。でも幽霊じゃないなら何でここにおるん？
麗夏 別に。
佐藤 帰ったら？
麗夏 あなたも帰ったらいいじゃないですか。
佐藤 そうやけど……。気になるやん？
麗夏 気にならないでください。
佐藤 熱中症になるで？今年はずっと暑いやし…。
麗夏 さっき少し寒いって言ったのはどこのどなたですか。
佐藤 あっ…。
麗夏 早く帰ってください。
佐藤 ええ……。でも、こんな所にいないでさ、友達とかと遊びに行ったら？

麗夏　　いません。いいから早く帰ってください。
佐藤　　ごめん。

佐藤は麗夏の手を掴んで外に出そうとするが掴めない。

佐藤　　あれ……？

麗夏　　何ですか。

佐藤　　やっぱり幽霊じゃん！！

麗夏　　いい加減にしてください！！

佐藤　　出ないんじゃないんですか？

麗夏　　はあ………。

麗夏、エレベーターの外に出る。

麗夏　　これでわかりましたか？

佐藤　　出れた！！

麗夏　　出れるも何も鍵を忘れたから親が来るのを待ってただけです。

佐藤　　じゃあ、さっき掴めなかったのは……

麗夏　　熱中症じゃないですか？それで亡くなった人いるらしいですよ。このマンションに。

佐藤　　そう………。

麗夏　　気をつけてくださいね。

佐藤　　どこ行くん？

麗夏　　図書館の方が涼しいなって。

佐藤　　気づくの遅っ。

麗夏　　それじゃあ、さようなら。

佐藤　　うん、さようなら。

麗夏、下手に去って行く。

佐藤もエレベーターから降りようとするが降りられない。

どうしてなのか。

幕

講評

●面白いです。なるほどね。

●エレベーターが場面なのはとてもユニークですね。マンション名も工夫がありとても読みやすいです。最終的に降りられないと繋がるように二人の会話を膨らませてみてください。きっと面白い作品になると思います。

●何か意味ありげなエレベーターですね。しっかり作り込めば面白い作品に発展させることができます。一部関西弁ですが統一した方がいいでしょう。